

**2009年3月改訂(第5版)
*2007年9月改訂

日本標準商品分類番号 87242

唾液腺ホルモン

処方せん医薬品[※]

パロチン錠10mg

PAROTIN[®] TABLETS 10mg

承認番号	薬価収載	販売開始
14100AZZ06609	1967年10月	1968年1月
再評価結果		1990年3月

貯 法：室温保存
使用期限：外箱等に表示

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

【組成・性状】

販売名	パロチン錠10mg		
成分・含量	1錠中 唾液腺ホルモン(哺乳動物の唾液腺及び同分泌物質より抽出) 10mg		
添加物	アラビアゴム末、カルナウバロウ、カルメロースカルシウム、サラシミツロウ、ステアリン酸マグネシウム、精製白糖、セタノール、ゼラチン、タルク、沈降炭酸カルシウム、乳糖水和物、白色セラック、ヒマシ油、メチルセルロース		
剤形	白色糖衣錠		
外形	表	側面	裏
			
	直径約9.1mm 厚さ約5.0mm 重量300mg		
識別コード	TZ226		

【効能・効果】

初期老人性白内障
進行性指掌角皮症

【用法・用量】

通常、1日唾液腺ホルモンとして20～60mg(2～6錠)を2～3回に分割経口投与する。なお、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない(再審査対象外)。

	頻度不明
過敏症 [※]	発疹等
耳下腺	耳下腺周囲部の腫脹、軽度の疼痛等
消化器	嘔吐、下痢、胃部不快感等
その他	多汗、熱感

注) 発現した場合には投与を中止すること。

2. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど注意すること。

3. 適用上の注意

薬剤交付時

PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔を起こして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている)。

【臨床成績】¹⁾

Inactive placeboを対照とした皮質型初期老人性白内障に対する二重盲検試験の結果、1年6カ月間の投与でパロチン群の臨床効果は、視力、細隙灯顕微鏡所見、徹照法所見のいずれにおいても対照群より有意に優れていた。

【薬効薬理】

1. 血清カルシウム量を減少させる。(家兎²⁾、イヌ³⁾、ヒト³⁾)
2. 窒素平衡を是正し、体重を増加させる。(ラット^{4,5)})
3. 弾力線維及び結合組織の発育を促進する。(ラット⁶⁾、モルモット⁷⁾)
4. 細網内皮系を賦活する。(マウス⁸⁾、家兎⁹⁾)

【有効成分に関する理化学的知見】

性状：灰褐色～微褐色の粉末である。

【包装】

パロチン錠10mg：100錠(10錠×10)
1,000錠(10錠×100、バラ)

【主要文献】

- 1) 高久 功 他：日本眼科紀要，**32**：1865，1981
- 2) Ogata, E. et al.：Endocrinol. Japon., **18**：235，1971
- 3) 丸山 正 鷹：日本小児科学会雑誌，**59**：40，1955
- 4) 蒲生 達 次：ホルモンと臨床，**6**：509，1958
- 5) 石川 俊 之：日本内分泌学会雑誌，**32**：895，1957
- 6) 小倉 久 文：千葉医学会雑誌，**30**：309，1954
- 7) 謝 国 偉：老年病，**1**：83，1957
- 8) 水上 哲 次：ホルモンと臨床，**17**：583，1969
- 9) 岡野 正：日本眼科学会雑誌，**73**：1031，1969

**【文献請求先・製品情報お問い合わせ先】

あすか製薬株式会社 くすり相談室
〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL 03-5484-8339 FAX 03-5484-8358

製造販売元

あすか製薬株式会社
東京都港区芝浦二丁目5番1号

* 販売

武田薬品工業株式会社
大阪府中央区道修町四丁目1番1号